

海洋生命資源科学専攻 令和7年9月修了 修士学位論文発表会プログラム
「主催：東京海洋大学大学院 海洋生命資源科学専攻」
開催日時：令和7年8月18日（月）13:00-15:00
開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

令和7年8月18日（月）13:00-15:00

No.	時間	学生氏名	修士論文題目	専攻分野	審査委員会委員	
					主査	副査
1	13:00-13:20	今岡 史弥	超小型カプセル水槽を用いた確実かつ簡便なマサバ催熟技術の開発	水圏生物科学	◎ 矢澤 良輔	○ ☆
2	14:20-14:40	SOONTONSIRIWATE CHANIDA	Study on the wastewater treatment of recirculating aquaculture system with Malabar grouper <i>Epinephelus malabaricus</i> by the production of s eagrpe <i>Caulerpa lentillifera</i> (ヤイトハタ <i>Epinephelus malabaricus</i> の循環式養殖システムにおけるクビレズタ <i>Caulerpa lentillifera</i> 生産による廃水処理に関する研究)	水圏生物科学	◎ 遠藤 雅人	○ ☆
3	13:20-13:40	剣崎 哲浩	有用野生酵母の探索とその機能解析	海洋生物工学	◎ 小林 武志	○ ☆
4	13:40-14:00	THANAPATTANAPONGS SUPAWICH	Development of optimized virus-like particle vaccines for enhanced immune responses in fish (魚類における免疫応答強化のために最適化されたウイルス様粒子ワクチンの開発)	海洋生物工学	◎ 近藤 秀裕	○ ☆
5	14:00-14:20	CERCADO GONZALEZ NICOLE STHEFANIA	Characterization of host-pathogen interaction of Thailand isolate Decapod hepadensovirus 1 (DHPV) in penaeid shrimps (タイで分離された Decapod hepadensovirus 1 (DHPV) のクルマエビ科における宿主病原体相互作用について)	海洋生物工学	◎ 廣野 育生	○ ○ ☆
6	14:40-15:00	LOKU NAIDELAGE LAKMALI PRASADIKA JAYASINGHE	Comparative functional analysis of type I Interferon isoforms in Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i> (ヒラメにおけるI型インターフェロンアイソフォームの比較機能解析)	海洋生物工学	◎ 近藤 秀裕	○ ☆

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

食機能保全科学専攻 学位論文 修士論文発表会 プログラム

主催：食機能保全科学専攻 食品品質設計学専攻分野

開催日時：令和7年8月5日（火）

開催方法/場所：対面/品川キャンパス 白鷹館多目的スペース

令和7年8月5日（火）

時間	論文題目	氏名	主指導教員
15:20-15:40	Effects of Sodium Alginate and Calcium Chloride on Properties of Alaska Pollock <i>Gadus chalcogrammus</i> Surimi Gel（アルギン酸ナトリウムと塩化カルシウムのスケットウダラ <i>Gadus chalcogrammus</i> すり身ゲル特性への影響に関する研究）	崔 宇辰	大迫 一史
15:40-16:00	マイワシ <i>Sardinops melanostictus</i> 内臓加水分解物の機能性に関する研究	杉浦純子	大迫 一史
16:00-16:20	黄エンドウ種子由来タンパク質の酸凝固ゲルの離水性に関する研究	王 烜銳	萩原 知明
16:20-16:40	Chemical Analysis of Laminaran in brown alga Dictyopteris undulata and Padina arborescens （褐藻シワヤハズおよびウミウチワに含まれるラミナリンの化学的解析）	周逸浩	小山 智之

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。
※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋資源環境学専攻 学位論文航海発表会 プログラム

主催：海洋資源環境学専攻 海洋資源エネルギー学専攻分野

開催日時：令和7年8月18日（月）

開催場所： 1号館 1階14番教室（1-14教室）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
14:00～14:30	Swell-based bathymetry retrieval using single-temporal Sentinel-1 SAR imagery (Sentinel-1 SAR画像を用いたうねりの解析による 海底地形の推定)	皮 爾雨	岡安 章夫	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋管理政策学専攻 修士学位論文発表会 プログラム

主催：海洋管理政策学専攻
開催日時：令和7年8月18日（月）
開催方法/場所：講義棟2階22番講義室

令和7年8月18日（月）

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
09:30 - 09:55	The impact of the Fukushima nuclear accident on Japan's seafood market (福島第一原発事故が日本の水産物市場に与えた影響)	徐 楊露易	若松 美保子	
09:55 - 10:20	東南アジア周辺海域での国家管轄権外区域における海洋保護区の設定可能性	MAHAWONGWIRIYA SUTASINEE	猪又 秀夫	
10:20 - 10:45	洋上風力発電施設の立地に関する課題についての研究	山崎 景子	川辺 みどり	
10:45 - 11:10	マリンスポーツツーリズム参加者の行動、参加動機と満足に関する研究 ー沖縄と海南の比較ー	侯 泉宇	千足 耕一	
11:10 - 11:35	戦前における協和語の使用実態の再検討ー文献資料とインタビュー調査に基づく新たな知見ー	王 榮	今村 圭介	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。
※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

海洋システム工学専攻 学位論文公開発表会 プログラム

主催：海洋システム工学専攻

開催日時：令和7年7月30日（水）

場所：越中島キャンパス 1号館1階113教室

時間	論文題目	氏名	主指導教員	備考
9:00 - 9:30	内航船を対象とした低圧受電による陸電導入の検討	板津 麗香子	木船 弘康	
9:30 - 10:00	中高速域で航走する小型船舶における燃料消費特性の推定手法	近藤 星也	木船 弘康	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

海運ロジスティクス専攻 学位論文公开发表会 プログラム

主催：海運ロジスティクス専攻
開催日時：令和7年8月6日（水）
開催方法/場所：対面式 越中島キャンパス 1号館 1階 115教室

令和7年8月6日（水）

時間	論文題目	氏名	審査委員	備考
9:00～ 9:30	噴火湾アイヌのデバ舟	佐藤 太一	主査：岩淵 聡文	
9:30～10:00	海事教育を基にした船舶の遠隔オペレーター訓練の要件化に関する研究	石川 治樹	主査：田丸 人意	
10:00～10:30	Situational awareness model for navigators in congested waters (輻輳海域における航海士の状況認識モデル)	ENDOO TAWATCHAI	主査：岡崎 忠胤	
10:30～11:00	船舶の電気推進化による環境負荷に関する研究	松田 龍太	主査：南 清和	
11:00～11:30	大型船に接舷し航行する小型船に働く流体力に関する研究	山田 はな	主査：増田 光弘	
11:30～12:00	Smartphone positioning optimization based on GNSS/IMU integration and AI-based stop detection (GNSSとIMU統合に基づくスマートフォン測位の最適化とAIを利用した静止判定)	瀋 詩霖	主査：久保 信明	海洋AI学位プログラム 質保証部会 推薦委員： 竹縄知之
13:00～13:30	グループを考慮した二次元ストリップパッキング問題に対する二段階最適化アプローチ	任 偉林	主査：橋本 英樹	
13:30～14:00	Advancing Urban Freight Simulation: A Comprehensive Review, Implementation, and Scenario Analysis (都市貨物シミュレーションの高度化に関する研究：包括的レビュー、実装、およびシナリオ分析)	SALANG AARON MICHAEL VILLEZA	主査:坂井 孝典	
14:00～14:30	Evaluation of walking ability of elderly people based on the detection of the three-dimensional center of gravity (三次元重心検知理論に基づく高齢者の歩行能力評価)	陳 颺	主査：渡邊 豊	
14:30～15:00	Forecasting traffic volume impacts near the Map Ta Phut Industrial Port (マプタプット工業港周辺における交通量影響の予測)	JINDARAT PIRAYA	主査：渡部 大輔	
15:00～15:30	Estimating emissions from heavy-duty vehicles using the MOVES model: A case study in a Thai port (MOVESモデルを用いた大型トラックからの排出量推定：タイの港湾におけるケーススタディ)	SAELAO AISARIYA	主査：渡部 大輔	
15:00～16:00	季節性商品の保管位置変更がピッキング距離に与える影響に関する研究	楊 威	主査：黒川 久幸	
16:00～16:30	物流企業における事業継続計画（BCP）の連携に関する研究	劉 瀝濛	主査：黒川 久幸	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。
※遠隔開催の場合、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。